

教科・科目	公民・政経特講	学年	3	教科書	
		単位数	2	副教材	東京法令出版「政治・経済資料」

学習目標	政治・経済における理解・思考を深め、市民として求められる思考力・応用力を身に付ける。		
	必修の教科書・副教材を併用しつつ、新聞・インターネットなどのメディアを活用し、問題演習も行いながら、政治・経済の諸問題を具体的に学ぶ。		
学習方法			
学習評価			

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価基準	評価方法
					a	b	c	d		
1 学期 1 2 週	現代の政治	12	民主政治の基本原理と現代日本の政治	- 政治と法 - 民主政治の原理と発展 - 世界の政治体制 - 民主政治の混迷と課題 - 戦後政治の歩み - 選挙制度と政党 - 政治参加と世論	○	○	○	○	a:日常生活の中で、政治や法との関わりに関心を持ち、学習に意欲的に取り組んでいる。 b:現代の社会における民主政治の価値やその必要性について、多面的・多角的な考察をしている。 c:民主政治に関する資料を適切に選択・活用し、その問題点を把握考察している。 d:市民革命以降の民主政治の歴史的歩みを、必要な知識を身に付けている。	授業観察 提出課題 定期試験
		12	現代の国際政治	- 国際政治の特質と国際法 - 国際連合と国際協力 - 現代国際政治の動向 - 核兵器と軍縮 - 人種・民族問題	○	○	○	○	a:国際政治に関する課題意識を高め、学習に意欲的に取り組んでいる。 b:国際社会における国際法の意義を考え、具体的な課題に対し、多面的・多角的な考察をしている。 c:資料を適切に選択・活用し、国際社会における日本の地位や立場の変化についてその問題点を把握考察している。 d:第二次世界大戦後の国際政治の状況や国際連合の意義について理解し、必要な知識を身に付けている。	授業観察 提出課題 定期試験
2 学期 1 4 週	現代の経済	10	現代経済と福祉の向上	- 日本経済のあゆみ - 日本の中小企業と農業 - 環境と公害問題 - 労働問題 - 社会保障の役割	○	○	○	○	a:現代日本の経済状況についての課題意識を高め、学習に意欲的に取り組んでいる。 b:現代の個別の課題に対し、多面的・多角的な考察をしている。 c:高度経済成長から産業構造の変化の資料を適切に選択・活用し、その問題点を把握考察している。 d:現代の個別の課題に関する学習内容を理解し、必要な知識を身に付けている。	授業観察 提出課題 定期試験
		9	世界経済と日本	- 商品・資本の流れと国際収支 - 国際経済体制 - 地域経済統合と新興国の台頭 - 経済協力と人間開発の課題	○	○	○	○	a:世界経済についての課題意識を高め、学習に意欲的に取り組んでいる。 b:国際経済の課題に対し、多面的・多角的な考察をしている。 c:国際経済に関する資料を適切に選択・活用し、国際経済の実態を把握考察している。 d:第二次世界大戦後の国際経済のあゆみとその特徴をよく理解し、必要な知識を身に付けている。	授業観察 提出課題 定期試験
		9	現代経済のしくみ	- 資本主義の発展 - グローバル化 - 市場機構 - 現代の企業 - 国民所得と経済成長 - 金融のしくみ - 財政のしくみ	○	○	○	○	a:物価の動向など経済に関する課題意識を高め、学習に意欲的に取り組んでいる。 b:経済の個別課題に対し、多面的・多角的な考察をしている。 c:経済に関する資料を適切に選択・活用し、その問題点を把握考察している。 d:市場機構など経済の基礎的事項を理解し、必要な知識を身に付けている。	授業観察 提出課題 定期試験
3 学期 9 週	日本国憲法	18	日本国憲法の基本的性格	- 日本国憲法の成立 - 平和主義 - 基本的人権の保障 - 立法 - 行政 - 司法 - 地方自治	○	○	○	○	a:主権者としてどのように政治に関われるか等の課題意識を高め、学習に意欲的に取り組んでいる。 b:日本国憲法に関する課題に対し、多面的・多角的な考察をしている。 c:日常生活と憲法との関わりに関する資料を適切に選択・活用し、その問題点を把握考察している。 d:日本国憲法に関する学習内容を理解し、必要な知識を身に付けている。	授業観察 提出課題 定期試験
合計時数(50分授業)		70								